

【表示区分】 各表示の種類及び定義は以下のとおりです。

新規：令和8年度から新たに取り組むもの

拡充：前年度からの対象範囲の拡大や質の向上を図るもの

新規予算事業：令和8年度から新たに起こす予算事業で、次年度以降既定事業となる事業

※ページは令和8年度区政経営計画書のページを示しています。

② 【まちづくり・地域産業】 多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち

● 新たなモビリティサービスの推進 35,644 千円

- 杉並区産Ma a S「ちかくも」の取組推進・A I オンデマンド交通の実証運行

都市整備部管理課

杉並区産Ma a S「ちかくも」により、さまざまな移動手段の検索・予約などを1つのサービスとしてまとめて提供するだけでなく、おでかけのきっかけとなる情報も届け、おでかけをもっと楽しく・もっと便利にする取組を推進します。また、交通不便地域である堀ノ内・松ノ木地区周辺においては、移動をためらう層の移動の選択肢を拡充する取組として、令和7年度に引き続きA I オンデマンド交通の実証運行を実施し、サービス内容の改善と更なる周知を図り、導入効果の検証を行います。

新たな地域交通の整備 (p. 145)

● 施設運営パートナーズ制度による区立自転車駐車場6所の管理・運営の開始 **新規** 58,300 千円

都市整備部管理課

「杉並区施設運営パートナーズ制度（指定管理者制度）」を、放置自転車の問題が顕著な駅周辺地域の一部（高円寺駅・南阿佐ヶ谷駅・新高円寺駅周辺地域）で、令和8年度からモデル的に導入します。民間事業者が持つ専門性とノウハウを活用することで、定期の電子申請やキャッシュレス決済等に迅速に対応し、利便性の向上を図ります。

有料制自転車駐車場の運営 (p. 147)

● 当事者参画によるユニバーサルデザインのまちづくり 769 千円

都市整備部管理課

障害者等当事者による公共施設及びそのアクセス経路の現場検証を行います。その結果から得られる課題と解決策について、区の施設管理者等を交えて話し合い、解決に向けて当事者の目線に立ったバリアフリー化に取り組めます。また、この課題と解決策を区関係所管や他の関係機関にも共有することにより、区内全域のユニバーサルデザインのまちづくりの推進につなげていきます。

ユニバーサルデザインのまちづくり推進 (p. 148)

● 家賃助成制度等による居住支援

41,960千円

・ 住宅に困窮する低額所得者を対象とした家賃及び転居費用助成

住宅課

前年度に区営住宅の抽選に落選した低額所得のひとり親や多子世帯を対象として、一世帯当たり年間 30 万円の家賃助成を実施します。また、転居に伴う初期費用が準備できず住環境の改善が図れない等の低額所得者を対象として、単身世帯に 15 万円、2 人以上の世帯に 20 万円の転居費用助成を実施します。

・ セーフティネット住宅の登録促進 **拡充**

住宅課

低額所得の住宅確保要配慮者が安心して暮らせるよう、杉並区居住支援協議会と連携して不動産関係団体への働きかけを行うなど、住宅確保要配慮者の入居を拒まないセーフティネット住宅の登録促進に努めるとともに、家賃低廉化補助等により住宅確保要配慮者が低廉な家賃で入居できるよう支援していきます。

住宅施策の推進 (p. 149)

● 都市計画道路沿道におけるまちづくりの取組

40,963千円

市街地整備課／土木計画課

都市計画道路のような大規模な公共事業はまちに大きな影響を与えるため、区では、都市計画道路沿道において区民との対話によるまちづくりの実現を目指して議論を進めています。令和 8 年度からの新たな「東京における都市計画道路の整備方針」の中で優先整備路線となった沿道についても同様に区民との対話を進め、道路を作るためではなく、どうしたら地域の防災性を向上させ、まちの魅力を残していけるのかなど、地域住民が「まちづくり」の当事者として議論ができる環境をつくることに尽力します。

都市計画道路の整備 (p. 144)

● 中小企業への支援

33,583千円

・ 中小企業資金融資優遇制度の創設 **拡充**

産業振興センター

少子高齢化等に伴う人手不足への対応や環境負荷軽減に取り組む区内中小事業者等を支援するため、令和 8 年度から、区内中小事業者等が中小企業資金融資を受ける際に、新規雇用にかかる賃金等の人件費増や省エネ・再エネ設備等の導入経費を用途の内容に含む場合に、利率を優遇する制度を創設します。

・ (仮称) 杉並区中小企業デジタル化推進事業助成金 **新規**

産業振興センター

区内中小企業等のデジタル化を推進し、業務効率化や生産性向上、新事業の創出等を図るため、区内中小企業等が行うデジタル技術の導入に要する経費の一部を助成します。

【助成上限額】 50 万円 【補助率】 助成対象経費の 2/3 (小規模企業者は 3/4)

中小企業支援 (p. 93)

● **商店街支援** **5,300 千円**

- **商店街装飾灯の維持管理強化** 拡充 産業振興センター

商店街が所有する老朽化が進む装飾灯や照明等について、維持管理体制を強化するため、街路灯損害賠償保険の保険料及び点検費用を支援します。これらの取組を通じて、安全・安心な商店街づくりを推進します。

商店街支援 (p. 94)

● **杉並区公式アニメキャラクター「なみすけ」20周年事業の実施** 拡充 **3,486 千円**

産業振興センター

なみすけのデザイン使用申請や着ぐるみ利用申込の増加により、なみすけの認知度は高まっています。イベントの集客も見込まれることから、企業と連携し、なみすけ 20 周年事業と合わせた新たなグッズ制作を行うとともに区役所ロビーを活用したイベントを実施し、杉並区の認知拡大とともに来街者増を図ります。

アニメの振興と活用 (p. 94)

● **アニメ産業支援** **5,400 千円**

- **区内アニメ制作会社と連携したPRイベントや情報発信を実施** 拡充 産業振興センター

日本で最もアニメ制作会社が多い地域特性を生かし、区内アニメ制作会社と連携したPR イベントや情報発信を実施するとともに、新たにアニメ産業への理解促進や興味・関心を醸成するイベントを実施するなど、「アニメのまちすぎなみ」の更なる認知度拡大及び来街者の増加につなげ、地域のにぎわいの創出を図ります。

アニメの振興と活用 (p. 94)

● **(仮称) 成田西第二区民農園の開設 (令和 9 年 1 月)** 拡充 **558,245 千円**

産業振興センター

新たに取得する農地を活用して、(仮称) 成田西第二区民農園 (成田西二丁目 12 番) を令和 9 年 1 月 (予定) に開設します。敷地面積は約 1,000 m²、60 区画程度の規模を予定しています。区民農園を開設し、農地の保全を図るとともに、区民が農にふれあう機会を提供します。

都市農地確保 (p. 95)